エルム第46号
発　行/特定医療法人
北楡会 札幌北楡病院
編　集/広報委員会
責任者/玉　置　　透
発行日/平成23年8月22日

東日本大震災で被災をされました皆様には心よりお見舞いを申し上げます。
亡くなられた方々に哀悼の意を表します。

院内のテレビを地デジ化しました

7月24日の地上デジタル放送開始に合わせて、院内すべてのテレビをデジタル放送対応テレビに変更しました。これにより地上放送以外に、BSデジタル放送もご覧いただけるようになりました。

関連記事は5ページに掲載しました。

近くにバス停が出来ました

平成23年7月1日（金）より、お隣の白石肛門科胃腸科病院と白石産科婦人科病院の間に、バスの停留所「本郷通1丁目」が新設されました。

以前より、患者さんから「歩行が困難になってきたのでバスを使おうにも、地下鉄白石駅から一番最初の停留所は北楡病院をだいぶ過ぎたところにあり、駅から歩くのと変わりありません。バス停を移動してもらうなど、中央バスへお願いしてもらえないでしょうか。」といったご意見が多数寄せられていました。

北海道中央バス白石営業所へお願いしたところ、今回の新設に至りました。新しいバス停は当院から100メートルほど南寄りになります。

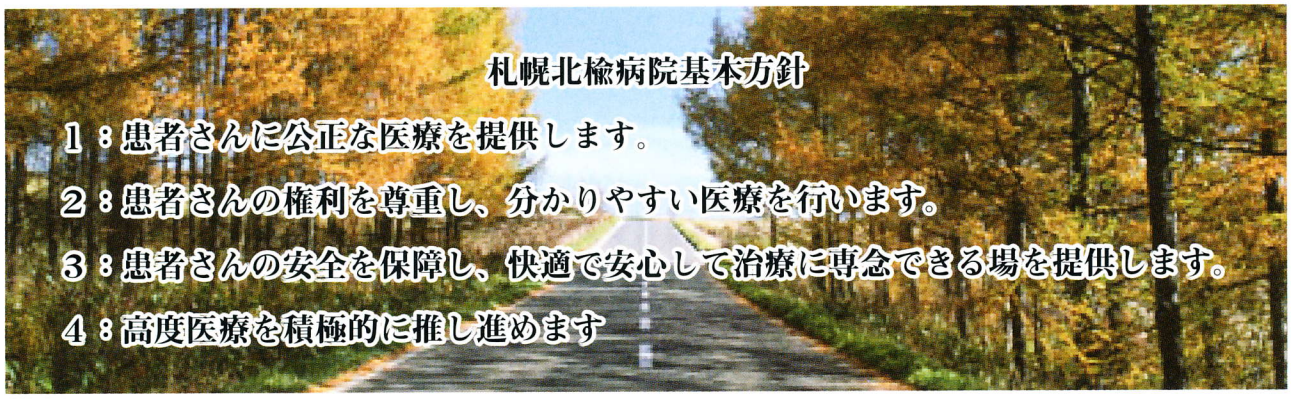
ご意見を下さった皆さまありがとうございました。

詳しい路線などは5ページをご覧ください。

最新式の腹腔鏡下手術装置など新しい装置が導入されます

当院では新しい先進の医療に対応できるように毎年計画的に新しい装置へ更新しています。

本年も新しい腹腔鏡装置の導入や、院内の情報システムの充実、検査画像を安全に保存できる機器などを予定しています。



病院紹介シリーズ

化学療法の最近の知見②――――慢性骨髄性白血病に関して

慢性骨髄性白血病（CML）の病因が、細胞内のBCR-ABL（ビーシーアール-エイブル）と呼ばれるチロシン・キナーゼ（TK）であることがつきとめられたのは1980年代半ばでした。

TKはチロシンというアミノ酸をリン酸化する酵素で、癌化と関連する分子として早くから注目されてきました。というのもTKは細胞の生存や機能に重要な役割を果たす一方、遺伝子の変異によるTKタンパクの構造変化により細胞を癌化させることが明らかになったからです。

CMLでは、9番と22番の染色体の転座により異常な染色体（フィラデルフィア（Ph）染色体）が形成され（図1）、BCRというタンパクとTKであるABLタンパクが融合してBCR-ABLという病的なTKが産生されるようになっていたのです。

CMLは、血液中の白血球が数万から数十万に増加する病気で、慢性期とよばれる症状の軽い時期が3～5年続いた後、移行期を経て急性転化へと進行し悪性化・重症化をきたしていく病気です。

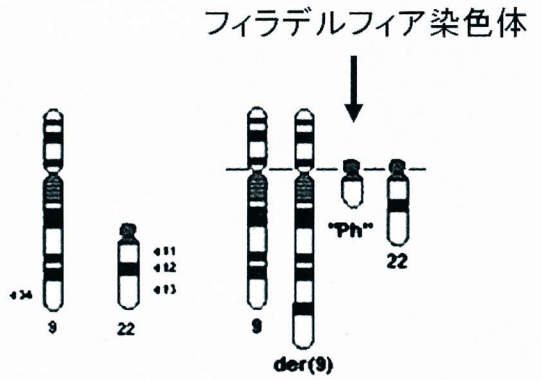
急性転化をきたすと治癒が期待できないため、慢性期のうちに適切な治療を行なう必要があります。

治療の目標としては、Ph染色体が検出されなくなる位に白血病細胞を減少させ、その状態を維持する必要がありますが、注射薬であるインターフェロン（IFN）が登場する以前は薬物治療によるPh染色体の減少はほとんど望めませんでした。

1980年代にIFNの大量生産が可能となり、未治療のCMLの治療に用いたところ、IFN単独でPh染色体の減少が40～50%の患者さんで得られることがわかりました。ただ、完全にPh染色体が消失して治癒が期待しうるような例は10%くらいにとどまるため、比較的若年の患者さんでドナーが存在する場合は同種骨髄移植の適応とされてきました。

ただ、移植が可能な場合でも移植合併症により10年生存率は60～70%であり、50才代以上の患者さんはリスクが高いため移植適応とはならず、移植の恩恵をうけられる患者さんは限られていました。

そういう状況で1990年代後半に登場したTK阻害剤（TKI）は、それまでの抗がん剤治療が正常細胞・白血病細胞を区別なく攻撃するものであったのに対し、CMLの病因であるBCR-ABLという病的分子の働きを選択的に阻止する（分子標的治療と呼ばれます）ことで治療を行なうという点でユニークなものでした。TKIは現在3種類あり、いずれも内服薬として投与されています。



図－1

【1】イマチニブ（グリベック®）

最初に開発されたTKIで、2001年より日本でも認可されました。

欧米で行なわれたIRIS（アイリス）試験という臨床試験において、診断から6ヶ月以内の未治療のCML慢性期の患者さんを対象として、イマチニブ投与群とIFN＋抗がん剤併用群それぞれ

553名の治療成績の比較が行なわれました。

当初は、両群の長期投与の比較を行なう予定でしたが、開始18ヶ月後での検討で明らかにイマチニブ投与群の成績が優れていたために、IFN＋抗がん剤併用群の治療は中止となりました。

イマチニブ投与群では治療が続行され、試験開始後7年の時点で全生存率は86％と推定され、332名（60%）の患者さんが治療を継続していました。そのうち95％ではPh染色体の消失が認められ、イマチニブの治療を継続できた例では、骨髄移植を含む従来の治療では得られなかった優れた成績が得られました。

イマチニブの問題点としては、IRIS試験の結果から、

1) 15%の患者さんは治療効果不十分のため治療を中止していること(イマチニブが無効なBCR-ABLの遺伝子変異が40種以上知られています）と、また、一旦Ph染色体の消失をみた例でも再燃が起き、3%で白血病が進行し、2%は白血病のため死亡していること、

2) 8%の患者さんは副作用（頻度の高い副作用としては皮疹、浮腫、痛み、消化器症状、血球減少があげられます）のため治療を中止せざるをえないこと、

3) 薬を中止すると白血病が再燃する可能性があるため、イマチニブを継続して服用する必要があることなどです。約2～3割の患者さんは、イマチニブが無効だったり、服用できなかったりするため、第二世代のTKIと呼ばれる薬剤が開発されてきました。

【2】ダサチニブ（スプリセル®）、ニロチニブ（タシグナ®）

両者とも第二世代のTKIで、薬理学的にABLに対する阻害作用がイマチニブよりも強力です。

また、ニロチニブの阻害作用はイマチニブと類似していますが、ダサチニブはBCR-ABL以外のTKにも広く阻害作用を発揮します。イマチニブが無効の遺伝子変異にも治療効果が期待され、副作用もイマチニブとは異なるため（表1)、当初はイマチニブ抵抗性あるいはイマチニブ継続困難例のCMLが適応とされていましたが、現在では未治療のCMLにも投与できるようになりました。

イマチニブより新しい薬であるため、長期的な治療効果はまだ検討中ですが、未治療の慢性期CMLを対象としたイマチニブとの比較試験において、投与1年後のPh染色体およびBCR-ABL遺伝子の減少／消失率は両者ともイマチニブよりも優れており、急性転化へ進行する例もイマチニブより少ないと報告されています。

これら新規薬剤も使用可能となり、さらに今後も新たな薬剤が登場してくることが予想されており、今後、TKIを中心としてCML治療が向上していくことが期待されています。

表１　イマチニブ、ニロチニブ、ダサチニブの比較

	イマチニブ	ニロチニブ	ダサチニブ
ABLの阻害活性(イマチニブを1とする)	1	20～30	325
標的分子	BCR-ABL	BCR-ABL	SRC&BCR-ABL
薬が効かない遺伝子変異	40以上	T315I	T315I
投与1年後のフィラデルフィア染色体の消失	65-66%	78-80%	77%
投与1年以内の移行期・急性転化への進行	3.5-4%	～1%	1.9%
長期予後	7年生存率86%	－	－
主な副作用	皮疹 浮腫 消化器症状 疼痛 血球減少	皮疹、掻痒 疼痛 リパーゼ上昇 ビリルビン上昇 血球減少	皮疹 浮腫・胸水 消化器症状 消化管出血 血球減少
投与回数(慢性期CML)	1日1回	1日2回	1日1回
食事による影響	なし	あり	なし

血液腫瘍科　59(4)375(2009)を改変

内科・血液内科　統括診療部長
小林　直樹

イベントレポート

6月20日(月)、素敵な歌声が響き渡りました。

♪堂下晶乃 オンステージ2011♪と題して始まった今回のボランティアイベント、出演してくださったのは七飯町出身の堂下晶乃さんです。堂下さんは3年前、急性骨髄性白血病で北楡病院へ入院し、翌年退院しましたが再発、そして昨年5月に骨髄移植を受けて7月に退院されました。現在は通院しながら、精力的に歌のボランティア活動をされています。

入院中、堂下さんは、「寿司食いてぇ～、七飯に帰りたい、外に出たい！」と思いながら治療を受けていたそうです。

曲調に合わせて衣装チェンジもしてくれました☆

集まった皆さんへのメッセージ、お世話になったスタッフへ感謝の気持ちを伝えたいと、入院中に故郷を思って聴いていた歌や励みになった歌、様々な思いの詰まった歌を心をこめて歌ってくださいました。堂下さんの思いは会場の隅々まで伝わっていました。

主治医の太田先生や担当看護師が応援しているのを見て、「緊張した～」と堂下さん。

小児科病棟に移動して、2ステージ目です。小さなプレイルームいっぱいに響く歌声。感動しました。

堂下さんありがとうございました。次回も素敵な歌声を楽しみにしています♪

イベント担当　　松浦

新しいデジタル放送対応テレビ

入院病棟のテレビでは、映画・ドラマ・アニメなどを見られる機能を追加しました。検査の説明など、入院生活に便利な番組も作って行く予定です。

また、床頭台と冷蔵庫も一新して充実した設備へと生まれ変わりました。なお、入替え作業の際、患者さんには大変ご迷惑をおかけしましたが、みなさまからご理解ご協力いただき無事作業を終えることができました。ありがとうございました。

19インチテレビ

近くにバス停が出来ました

当院のお隣の白石肛門科胃腸科病院と白石産科婦人科病院の間に、地下鉄白石駅発のバス路線で、停留所**「本郷通1丁目」**が新設されました。

「地下鉄白石駅」から北楡病院へお越しの際

○　白23　地下鉄白石駅発（3番のりば）―
　　白石営業所行き　または　白陵高校行き
○　東60　地下鉄白石駅発（5番のりば）―
　　地下鉄環状通東駅行き
どちらも「本郷通1丁目」下車

北楡病院前停留所「本郷通1丁目」から乗車し、
「JR白石駅」または「地下鉄東豊線 環状通東駅」へ行く場合

● 白23　白石営業所行き　または　白陵高校行き　（どちらもＪＲ白石駅経由）
● 東60　環状通東駅行き（菊水元町6条2丁目経由 ※ＪＲ白石駅には止まりません）

お問い合わせ ： 中央バス白石営業所　（０１１）８７９－８１００

●当院では診療録の開示、提供を行っています。ご希望の方は開示の方法など職員にお尋ねください。
●こうして欲しい！どうしてなの？ご意見お寄せ下さい。

ご意見箱設置場所

【東棟】・外来外待合室　・公衆電話コーナー
・1病棟デイルーム
・2、3病棟ナースステーション
【西棟】・AOC前　・5病棟デイルーム
・6、7病棟ナースステーション

休憩室

私の宝物を紹介します。

私は東京の下町で育ちました。父は社長です。といっても従業員は母だけの小さなプラスチック加工の町工場をやっています。

8年程前、私が通っていた高校では修学旅行の行先は学年の各クラス代表が集まって二か所くらいを決め、希望する方に行くことになっていました。毎年5、6泊の日程で出かけます。費用がかかることを知っていましたから入学した時から修学旅行へは行かないと言っていました。

ところが私が行く年に今までなかった2泊3日の北海道というコースが出来、私のクラスは全員がそこへ行くことになりました。両親はお金を工面してくれて私も行けることになったのです。

飛行機に乗るなんて初めてでした。

いよいよ明後日は出発の日。父からバックを借りて着替えなどを詰め始めました。心は「ワクワクドキドキ」していました、がその時にお腹が「チクチク」と感じました。

そして翌日学校から帰るときはお腹の痛みは「ピリピリ」に変わっていました。出発当日、学校からバスで羽田空港に向かいます。もう飛行機に乗る喜びはすっかり無くなりお腹が「キリキリ」しています。

千歳に着いたときは吐き気も出てきました。

空港からバスに乗りお昼は羊が丘というところでジンギスカンという北海道の料理を食べることになっていました。

食事の前、クラーク像の前でクラスの集合写真を撮る頃にはいよいよ痛みを我慢できません。苦しそうな私に気がついた同級生が先生に報告に行ってくれました。

すぐに担任の先生と学校中で一番厳しい学年主任先生もやってきました。学年主任の怖さとお腹の痛さで思わず目をつむりました。

まもなく救急車がやってきて私は札幌市内の病院へ運ばれました。後はどうなっているのかすぐにいろいろな検査をして夕方には手術を受けたことだけ覚えています。　はっきりと気がついたのはその日の夜、目が覚めたときです。私は一人部屋にいてそこには学年主任の先生がこちらを見ていました。すぐに「お、どうだ、まだ痛むか」と声をかけてくれました。その横にはお医者さんでしょうか白衣を着た人も微笑んでいます。

先生はそのお医者さんと親しげに話しています。会話から先生は札幌出身で、その医師の方と幼馴染のこと。私は「盲腸」だったこと。

この病院には付き添いの人用の部屋があり先生はそこに泊るとのこと。などがわかりました。私は入院費用が心配になり「僕、おこずかいあまり持ってこなかったし、父さん母さん・・・個室でなくてもいいです」言葉になりません。

二人はきょとんとした顔をしたかと思ったら大きな声でわらい出しました。そして先生はベットの私のところまでしゃがんで肩に手をあて「そんなこと心配しなくていい。心配しなくていいんだよ」何度もそう言ってくれました。

入院している間、先生はいろいろな話をしてくれました。最後に「君達は本当にいい友達をもったな」と言いました。私に対して「君達」っておかしいなと思いました。

病院には2泊しました。だから退院の日はちょうどみんなも東京へ帰る日です。

先生は退院手続きの後、病院玄関前に立ったままどこにも行こうとしません。訳が分からない私はドア越しにぼんやりと赤い実がついた街路樹を見ていました。先生が「札幌はもうすっかり秋だな」と独り言を言いました。

そこにバスが止まりました。観光バスです。先生が乗り込みます。なんでこんなバスに乗るのだろう、そう思って私も車内に入るとそこにはクラスのみんながいました。私のために私たちのクラスのバスだけが病院まで来てくれたのです。拍手が起きました。突然のことで私はみんなに向かって頭を下げるのが精いっぱいでした。そしてバスは千歳空港へは向かわずに羊が丘の展望台へ行きました。

そこで、北海道に着いた日に撮影したはずのクラス全員の写真を撮ったのです。

私の宝物はこの時の写真です。

クラス全員がすごく笑っています。担任の先生と学年主任の先生も大きな口を開けて笑っています。全員の真中で私が少し顔をひきつらせて笑っています。

みんなごめんね、あのとき「まだ傷口が痛いんだから笑えないよ」って言ったけど本当は嬉しくて泣きそうだったんです。

今、自信を失いそうになった時この写真を見ます。どんなに辛い時でもこれを見ると私は頑張れます。

「敏克」

外来診察担当一覧

(平成23年8月1日現在)

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科 血液内科	小笠原 今井 太田 皆内 今野	小林(直) 木山 井端	木山 平野 今井 山川 江端	中田 嶋 ※1今井	小林(直) 小笠原 中田 井端	今井 佐賀	小林(直) 太田 中田 嶋	平野 江端	木山 平野 今井 佐賀	皆内 山川	交代医師
消化器内科	工藤 星野	川村 片桐	髙野 佃	工藤	工藤 長佐古	川村 星野	工藤	片桐 ※4工藤	川村 片桐	髙野	
免疫療法 (完全予約制)		今井		小笠原		太田		小笠原 今井		小笠原	
糖尿病代謝内科					澤村		澤村		澤村		
腎臓内科	伊藤					伊藤	伊藤		伊藤		
循環器内科					横山		儀間				
					※5(隔週で午前／午後 どちらかの診療となります)						
外科	玉置 坂田	目黒	米川 古井/飯田 (隔週交代)	久木田	目黒 堀江	水戸 後藤/谷 (隔週交代)	小野寺 土橋	坂田	久木田 ※6堀江	玉置	交代医師
腎臓移植外科 泌尿器科	三浦(9:30～) (※2)						三浦(9:30～) (※2)				
整形外科	東 髙橋		東		髙橋		東		髙橋		
小児科	安田 小林(邦)		小林(良) 小林(邦)	小林(邦) 鈴木/佐野 (隔週交代)	安田 小林(邦)		※3 小林(良) (血液外来)		安田	安田 ※3小林 (良)	交代医師
スリープ外来			中尾				中尾				
ペインクリニック (完全予約制)					沼澤						
歯科 (完全予約制)	関口		関口		関口		関口		関口		関口

※1　内科：火曜日午後の今井医師は15:00～16:00セカンドオピニオン外来で完全予約制です。
※2　腎臓移植外科、泌尿器科は原則として予約診療になります。
※3　小児科：木曜日は血液外来・金曜日の午後は長期フォローアップ外来、セカンドオピニオン外来のため完全予約制です。
※4　消化器内科：木曜日午後の工藤医師は15:00～16:00　ピロリ菌専用外来（予約制）です。
※5　循環器内科は診療時間が午前と午後隔週で入れ替わります。来院前にお問い合わせください。
※6　外科：金曜日午前堀江医師は9:30～11:30フットケア外来で完全予約制です。
◇　医師の都合により変更となる場合がございますので予めご了承ください。

〈外来予約　電話受付〉平日のみ　　午前　9時00分～12時00分
午後　13時30分～16時00分

予約専用電話　TEL 011-865-0201
注：歯科の予約は 011-865-0111（病院代表電話です）

- 予約の際に受診科、氏名、生年月日をお知らせください。
- 日曜日、祝日は診療をしていません。
- 土曜日は予約診療を行っていません。
- 予約がなくても診察を受けることができます。
- 診療の際に、前後の患者さんの状態で、多少時刻が変わることがあります。

お答えします

Q 病院内の場所によって室温が違うような気がします。温度の調節はどのようにしているのですか。

A 病室は各部屋ごとにお好みに応じて調節していただいています。待合室やレントゲン室などは様々な人が利用するので、一般的に快適と思われる温度、湿度に調整しています。体調や服装によって感じ方が違ってきます。寒いとき、暑いときはお申し出ください。

Q 西棟の玄関はいつも閉まっています。出入りできないのでしょうか。

A 西棟玄関は防犯対策、安全管理のため入場者を特定していますので、東棟正面玄関のご利用をお願いしています。

よろしくお願いいたします

この7月から熊澤憲一事務局長の後任として、札幌北楡病院に勤めることになりました秋野と申します。

当院の病院理念でもある「患者さんにとって最適な医療を行なう」を強く意識し、一日も早く当院の一員となるよう努力してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

事務局長　秋野 芳男

編集後記：

今年の札幌はお昼にどんなに暑くても、寝苦しい夜はありませんでした。

からっとした空気とまぶしい日差しは北海道の飲み物や食べ物を一層おいしくしてくれます。これからが食欲の秋本番です。

私の体型は今後どのように変化していくのでしょうか？広報誌エルムはおおむね季節ごとに発行しています。　HM

特定医療法人北楡会　**札幌北楡病院**

診療科目：外科・腎臓移植外科・内科・血液内科
消化器内科・腎臓内科・循環器内科・泌尿器科
小児科・整形外科・麻酔科・放射線科・歯科
住　　所：札幌市白石区東札幌６条６丁目５番１号
TEL：011(865)0111・FAX：011(865)9634
交　　通：地下鉄白石駅５番出口から環状通り
北の方へ徒歩５分左手
ホームページ：
パソコン　http://www.hokuyu-aoth.org
ドコモ　http://www.hokuyu-aoth.org/i
ａｕ　http://www.hokuyu-aoth.org/ez
ソフトバンク　http://www.hokuyu-aoth.org/v